

平田機工株式会社



役員タブレット活用で全会議のペーパーレス化を実現

経営会議の準備工数、資料保管負担を大幅削減し会議運営を効率化

平田機工株式会社はさまざまな分野で世界中の工場に生産設備をお届けする、生産エンジニアリングメーカー。世界のトップメーカーであるお客さまに安心してお使いいただけるよう、お客さまのご要望、想いを最善のかたちで実現するために常に万全の体制で臨んでいる。同社では、約20名が参加する経営会議のペーパーレス化を目的に役員向けにタブレットを配布、資料閲覧ツールとしてHandbookの導入を実施し、8～9名体制で取り組んでいた資料準備の工数を削減、印刷コストも大幅に削減している。

課題・目的	選定ポイント	効果
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 会議資料は、最大約200ページになることもあり、印刷や製本、差替え作業の負担が高く、紙コストの削減も課題となっていた ▶ 会議資料が分厚く、保管場所の確保に課題があった 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 頑健なセキュリティの仕組みにより、外部へ資料が流出することなく安心して利用できた ▶ 役員が利用するので直感的に操作できるユーザーインターフェースがよかった 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 担当部署総出で準備作業をしていたが、管理者の登録作業のみとなり工数を大幅に削減できた ▶ 一度の会議で最大約4,000枚の資料印刷が削減され、収納スペースも不要となった



経営会議だけでなく取締役会や四半期報告会、その他にも役員が出席する全会議でペーパーレス化が実施されている。アクセスコードやグループ管理機能を活用し、役員や管理職などそれぞれに閲覧できる資料を管理することで閲覧制限を実施し、セキュリティ面を保っている。

お取り組みについて

経営会議のペーパーレス化にあたり、操作検証や運用ルール決定など1～2か月というスピード感で実施できました。Handbookの操作は非常に簡単で、閲覧側も管理者側も直感的に利用できる操作性であったことがとてもよかったと思います。今後も安定的に利用を続けていきたいと考えております。

User Profile

所在地：〒861-0198 熊本県熊本市北区植木町一木111番地
 会社概要：平田機工は、さまざまな分野で世界中の工場に生産設備を届ける、生産エンジニアリングメーカーです。お客様はGM、フォード、ダイソン、インテルなど、それぞれの業界での世界のトップメーカーであり、これまで世界40ヶ国のお客様に納入しています。
 従業員数：連結2,111名 ※2017年3月31日現在
 導入時期：2013年6月
 URL：https://www.hirata.co.jp/